

医療福祉学研究所

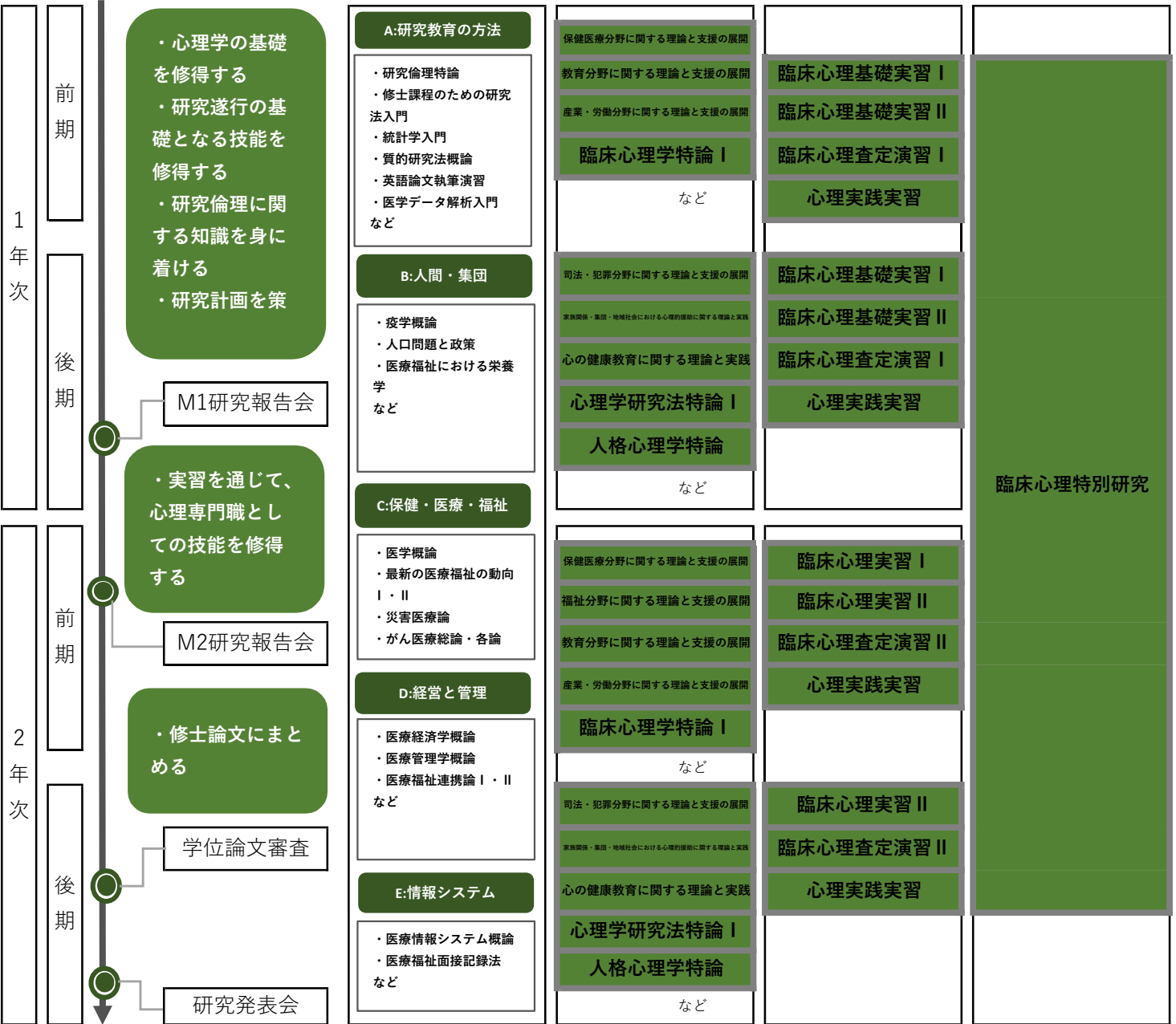
臨床心理学専攻（修士）

ディプロマポリシー

1. 国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を涵養できている。
2. 医療福祉分野において明確に目的意識を持ち、専門職業人としての使命感、倫理観など医療プロフェッショナルリズムを備え、専門分野での研究や臨床を実践できる。
3. 専門分野における幅広い知識、技能と判断力を修得し、専門職業人としての論理的思考や深い学識を養い、卓越した教育、研究あるいは臨床能力を十分に発揮できる。
4. 実践家あるいは教育・研究者としての自立性を確立でき、優れた実践能力やコミュニケーション能力と国際性を培い、指導的立場で活躍できる。
5. 所属分野が特定の修了要件を要求する場合、それを満たしている。
6. 修士および博士課程の修了要件として、①大学院学則に定める修業年限以上在学し、②授業科目について所定の単位以上を修得し、③必要な研究指導を受けた上で、修士課程においては修士論文の作成または課題研究を行い、修士論文審査（または課題研究成果の審査）および所定の試験に合格した者、博士課程においては博士学位論文の作成を行い、博士学位論文審査および所定の試験に合格した者を修了とする。

【注意】
 ・公認心理師受験資格を満たすためには、10科目28単位取得が必要となる（学部課程での科目履修に不足がある場合は受験資格は与えられない）
 ・

共通科目	専門科目		
	講義科目	演習・実習科目	研究指導科目
医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける（※修了要件に参入されない）	心理の専門職としての基盤となる知識を身に着ける	心理の高度専門職としてのスキルを修得する	学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる



修士学位論文

学位取得